



進めています！デジタルガバメント ～国が沼津市の行政改革を優良事例として公表～

要旨

デジタル技術を活用し、市民の利便性の向上と業務を効率化させた本市の取組が、国の「地方公共団体における行政改革の優良事例」として公表されました。

概要

沼津市では、スマートシティの実現に向け、地元企業と連携した「X-Tech NUMAZU」プロジェクトに取り組んでおり、今回は、その取組が優良事例として評価されました。



今後は、新たに市に設置した「スマートシティ推進担当」と「デジタルガバメント推進担当」により、地元企業との連携をさらに深め、より一層便利な市役所となるよう取り組みを進めていきます。

■評価された取組の概要

「マイナポータル・ぴったりサービス」を起点とした取組

取組①：「マイナポータル・ぴったりサービス」へ市役所の手続情報を一元化し掲載
⇒インターネット上で本市の全ての手続情報を取得可能（529 手続）
R6.4 現在 669 手続

取組②：「オンライン申請」が可能な手続を拡大
⇒市民が時間・場所を問わず手続可能（236 手続/529 手続）
R6.4 現在 375 手続

取組③：地元企業との連携で「書かない窓口」を導入（R6.2～）
⇒市役所での申請書記入を省略
R6.3 実績：約 3,000 件

取組④：オンライン申請されたデータ処理で「RPA」を活用
⇒自動処理による効率化及び人的ミスの防止を実現（407 時間削減）
R5 実績 882 時間

「地方公共団体における行政改革の優良事例」とは
地方の行政改革の推進を目的として総務省が実施するもので、今年度は 98 自治体の取組が優良事例として公表されました。

【優良事例の掲載ページ URL：<https://www.soumu.go.jp/iken/main.html>】

お問い合わせ先

沼津市役所 政策推進部 ICT推進課 デジタルガバメント推進担当
直通：055-934-2544

